

鴨川府民会議～議題項目～

【】内は提案人数

1. 自然生態系【5人】

- ・稚鮎保護のためのカワウ対策ロープと野鳥保護について（ロープはやむを得ないが目立つロープをはって野鳥保護を図る等）【1人】
- ・鳥類の餌付け問題【3人】
- ・鳶の増加によるゆりかもめ保護の必要性【1人】
- ・照明を一定時期暗くするなどの工夫をしてホタルの生息環境を改善するなど【1人】
- ・川の内外の外来種について【1人】
- ・鴨川の生態系の保全策について【1人】

2. 鴨川河川整備計画【2人】

- ・五条～下流域の整備計画【1人】
- ・河川敷の整備方針について【1人】

3. 中州管理【5人】

- ・本流の中州、寄り州流域によって検討、ゴミの蓄積など【4人】
- ・中州、寄り州問題 みそそぎ川の御池～下流～五条は撤去【1人】
- ・生態系保全のための中州維持と治水問題等の中州除去の対立問題【2人】

4. 河川環境【6人】

- ・都市河川として増水時の安全管理対策情報を府民に見える環境（鴨川河川に来られている方に注意を促す対策の検討）【1人】
- ・鴨川上流域の山の保全のための遊具への廃材利用【1人】
- ・鴨川に流入する農業用水や下水等の水質等各流入口下流域で京都市と協調して定期的に調査（6ヶ月に1回程度）【1人】
- ・堰堤が鴨川にとって多すぎて水質の悪化を招いている【1人】
- ・下水のオーバーフローによる水質汚染【1人】
- ・水質検査の方法の改善（BODと簡易調査法の併用）【1人】
- ・鴨川記念植樹エリアを流域ごとに設置（鴨川基金）【1人】
- ・さくらの保護・育成について【1人】
- ・鴨川が残そうとする「美しさ」を明確にする（山紫水明など）【1人】
- ・鴨川上流域における河川環境の復元について【1人】

- ・流域住民団体又は個人による環境等の維持管理（鴨川流域ネットワークの構築等）【1人】
- ・鴨川堤の保全について（自然のままの温かい雰囲気을できるだけ残せるように整備してほしい）【1人】

5. 河川の利用【8人】

- ・御池～五条の河川の公園化【1人】
- ・公衆トイレの適正数と適正間隔【1人】
- ・自転車利用者増加に伴う自転車道の設置について【1人】
- ・花の回廊に水辺としての要素を加える（護岸下の寄州沿いに菖蒲・かきつばた等を配する）【1人】
- ・行事を行える場所として鴨川（公園）を演出する（野外吹奏楽団を招く、川の中を歩く「川歩き」など）【2人】
- ・バーベキュー禁止区域の拡大【1人】
- ・サッカーやアメフト等の周りに危害を及ぼす危険性の高い利用方法の禁止【1人】
- ・飛び石の橋の設置個所を増やす【1人】
- ・ゴミ放置の問題について【1人】
- ・北大路～葵橋左岸の整備（境界線の明示）【1人】
- ・鴨川公園等のゴミ箱設置問題【2人】

6. 魅力の発信【5人】

- ・鴨川文化・歴史資料館（既存の府の施設を活用）【1人】
- ・歴史等の高札の設置【1人】
- ・鴨川に関するイベントの新設について（鴨川クリーン・キャンペーン、夏祭り大会等）
- ・四季折々の写真コンテスト、子どもたちによる「絵画コンクール」、俳句会、鴨川四季の歌（CD作製）、鴨川コンサート等の開催等の活動【1人】
- ・「鴨川・子供塾（仮称）」の設置について（流域小学校の生徒がフィールドワークなど行い鴨川について学ぶ）【1人】
- ・鴨川の浅瀬などを利用した子どもたちの水遊び場の設置【1人】
- ・鴨川の世界遺産登録を目指す【1人】
- ・葵祭との連携【1人】

7. ホームレス問題【2人】

- ・橋下の不法占拠住民（ホームレス）対策【2人】